

(様式2-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書(案)

1. 整備計画												
計画の名称	“ふじのくに”「命」を守る公園整備											
計画の期間	平成29年度 ~ 令和2年度				交付対象	静岡県						
計画の目標	発生が懸念される東海地震や東海・南海の三連動地震などによる災害から県民の命を守り、障がい者や高齢者、子供にも安全・安心に利用できる都市公園を創出する。											
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営公園の運動施設のバリアフリー化率を100%とする。</li> <li>・ 静岡県公園施設長寿命化計画における計画期間内の大規模施設(20,000千円程度以上)について、老朽化対策率を100%とする。</li> </ul>											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考
									当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (R1末)	最終目標値 (R2末)	
① 県営都市公園の運動施設のバリアフリー化率 バリアフリー対策済運動施設数/県営都市公園全体の運動施設数									89%	100%	100%	
② 老朽化対策率 老朽化対策を行う施設数/計画期間内の老朽化対策施設数									0%	25%	100%	
③												
全体事業費	合計 (A+B+C)	794百万円	A	794百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)			0%
事業種別	主な交付 対象事業	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (延長・面積等)				市町名	全体事業費 (百万円)	備考		
公園		都市公園安全安心対策緊急総合支援事業(静岡県)		バリアフリー化				沼津市	150			
事業数		公園施設長寿命化対策支援事業 (静岡県)		草薙総合運動場 庭球場照明設備等 8施設				沼津市、富士市、静岡市、 吉田町、袋井市、浜松市	644			
2												
2. 事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、 ●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込)												
計画の移行なし	○	2	△		-		備考		計画の移行あり	●		▲
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況												
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当事業により県営公園の運動施設のバリアフリー化が完了し、障がい者・高齢者スポーツの支援に寄与した。</li> <li>・ 老朽化施設を順次更新したことにより、利用者の安全と施設の機能が確保され、さらなる公園の適正管理・運営が可能となった。</li> </ul>										
II 定量的指標の達成状況		指標①(県営都市公園の運動施設のバリアフリー化率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	—						
			最終実績値	100%								
		指標②(老朽化対策率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	—						
			最終実績値	100%								
		指標③( )	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因							
			最終実績値									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 愛鷹広域公園野球場はバリアフリー化により誰もが使いやすくなり、全国大会等の大規模大会を誘致しやすい環境になった。</li> <li>・ 定期実施しているアンケートでは総合満足度が向上している公園が多く、施設更新によるサービス維持・向上も関与していると考えられる。</li> <li>愛鷹広域公園 総合満足度(5点満点): H28末 3.92、R3末 4.39</li> <li>草薙総合運動場 総合満足度(5点満点): H28末 3.98、R3末 4.45</li> </ul>										
4. 今後の方針等												
今後も老朽化対策事業を実施し、公園施設の安全確保・機能保全に取り組む。												